

第3回 川辺川の流水型ダムに係る環境保全対策 アドバイザー会議

説明資料 【環境保全措置等の概要】

令和8年9月15日



国土交通省 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所

環境保全措置等の概要

- 環境影響評価レポートにおいてとりまとめた環境保全措置及び環境保全措置以外の事業者による取組みを実施中。
- 実施にあたり、学識者からご助言をいただきながら、更なる環境影響の最小化、並びに環境再生・創出に向けて、今後、取り組む環境保全措置の実施計画や調査、実験等に関する技術的検討を進める。

大気質・騒音・振動

- ・必要に応じた散水 ・排出ガス対策型建設機械の採用
- ・工事区域の出口における工事車両のタイヤ洗浄
- ・高野地点近傍で実施する生活再建対策盛土の工事における防音シートの設置
- ・一部区間での排水性舗装の実施
- ・工事用車両運行ルートの一部区間の変更
- ・低振動型建設機械の採用 ・低振動工法の採用
- ・低騒音型建設機械の採用 ・低騒音の工法の採用
- ・工事用道路走行時の規定速度の遵守

水質

- ・貯水位下降時に濁りの発生を抑える対応
- ・濁水処理設備の放流SSの低減
- ・試験湛水時の放流の濁りを抑える更なる対応策案の検討
- ・予測精度の向上
- ・放流水温の上昇抑制案の更なる検討
- ・ダム洪水調節地における監視
- ・ダム下流河川における監視
- ・洪水調節時に濁りを抑える更なる対応策案の検討
- ・ダム洪水調節地内の側岸・平地への堆積対応策

動物（哺乳類・両生類・陸上昆虫類・底生動物・陸産貝類）

- ・生息・繁殖環境の整備
- ・産卵環境（水路、止水域等を含む湿地環境）を整備して移植
- ・周辺の生息環境に移植 ・監視とその結果への対応
- ・周辺の産卵環境（寄主植物）に移植 ・周辺の類似した生息環境に移植 ・生息環境（湿地環境）を整備して移植
- ・森林伐採に対する配慮
- ・産卵場（水路、止水域等を含む湿地環境）の整備後の監視とその結果への対応 ・移植後の監視とその結果への対応
- ・ダム上下流河川の監視とその結果への対応
- ・動物の生息状況の監視とその結果への対応
- ・夜間照明の配慮
- ・両生類のロードキル対策 ・生息・繁殖環境等の整備

植物（種子植物・シダ植物・蕨苔類）

- ・影響を受ける個体の移植（挿し木等を含む）・播種・撒き出し
- ・直接改変等以外の影響を受ける可能性のある個体の継続的な監視
- ・移植（挿し木等を含む）・播種・表土撒き出し後の監視とその結果への対応
- ・森林伐採に対する配慮

生態系典型性

生態系典型性【陸域】

- ・残存する生育環境の攪乱に対する配慮
- ・森林伐採に対する配慮
- ・ダム洪水調節地の植生回復の促進
- ・外来種への対応 ・法面等の緑化
- ・生息環境の分断化の対策 ・環境保全に関する教育・周知等

生態系典型性【河川域】

- ・監視とその結果への対応
- ・瀬の整備 ・仮排水路トンネル（既設）内部の河床を改良し、多様な河床環境を確保する
- ・河床部放流設備の維持管理
- ・ダム洪水調節地及びダム下流河川の監視とその結果への対応
- ・環境保全に関する教育・周知等

生態系上位性

生態系上位性【陸域】（クマタカ）

- ・工事実施時期の配慮 ・建設機械の稼働に伴う騒音等の抑制
- ・作業員の出入り、工事用車両の運行に対する配慮
- ・コンディショニングの実施
- ・残存する生息環境の攪乱に対する配慮
- ・森林伐採に対する配慮 ・夜間照明の視覚的配慮
- ・生息・繁殖状況の監視とその結果への対応
- ・環境保全に関する教育・周知等

生態系上位性【河川域】（ヤマセミ・カワセミ・カワガラス）

- ・工事実施時期の配慮 ・建設機械の稼働に伴う騒音等の抑制
- ・作業員の出入り、工事用車両の運行に対する配慮
- ・コンディショニングの実施
- ・既設人工巣の維持管理
- ・生息・繁殖状況の監視とその結果への対応（ダム上下流）
- ・ダム供用後のモニタリング調査
- ・環境保全に関する教育・周知等

生態系特殊性（コウモリ類・陸上昆虫類等）

- ・洞口閉塞対策の実施 ・九折瀬洞内での移植（陸上昆虫類等）
- ・洞口閉塞対策の具体的な手法の検討
- ・移動先の検討（コウモリ類）
- ・監視とその結果への対応
- ・環境保全措置に関する教育・周知等

景観

- ・ダム堤体の低明度・低彩度の色彩の採用
- ・原石山跡地、斜面安定対策盛土等の法面の緑化
- ・森林伐採に対する配慮
- ・ダム洪水調節地の植生回復の促進

人と自然との触れ合い活動の場

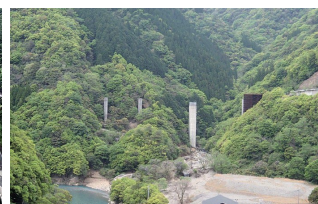
- ・生息環境の整備（ホテル）
- ・施設の移設等（溪流ヴィラITUKI）
- ・施設の維持管理の実施（五木源パーク）
- ・利用環境の維持管理の実施（カヤック）
- ・生活再建対策盛土の法面等の緑化（川辺川）
- ・平場造成に係る配置や形状の関係機関との協議、検討
- ・快適性が維持できる環境の整備
- ・森林伐採に対する配慮
- ・ダム洪水調節地の植生の回復

廃棄物等

- ・発生の抑制（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊及び脱水ケーキ）
- ・再生利用の促進（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、脱水ケーキ及び伐採木）
- ・再利用の促進（脱水ケーキ）
- ・最新技術の活用を検討



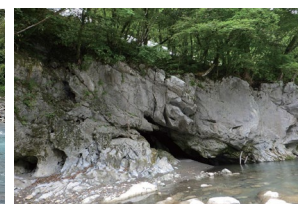
【川辺川の流水型ダム（予定地）】



【洪水調整池（予定地）】



【川辺川の瀬】



【九折瀬洞】